

議会だより



No. **135**
2017.2.1発行

12月定例会報告

着々と建設が進む新給食センター …	2
私たちは賛成・反対しました ……………	4
町政を問う・一般質問に10人が登壇 ……	5
あなたの声をお聴かせ下さい!! 議会アンケート ……………	10
視察研修報告・常任委員会レポート ……	12

着々と建設が進む新給食センター

本年9月本格稼働予定



基礎工事もほぼ完了。後方に見えるのは現在の給食センター

第4回定例会

平成28年第4回定例会が、11月29日から12月7日までの9日間にわたり開催されました。町長からの提出議案は、条例の制定に関するもの7件、町施設の指定管理者の指定に関するもの1件、平成28年度一般会計、特別会計補正予算の議定に関するもの6件の計14議案で、全議案とも可決されました。また、議員からの議案が1件提出され、可決されました。

鳩山町空家等対策協議会条例の制定

空家等対策の推進に関する特別措置法の執行に伴い、空家等に関する対策を計画的に実施するために制定するもの。

問 空家等対策計画とはどんな事項を計画するのか。

答 国が定めた基本趣旨に即して作成される計画で、基本的な方針や計画期間、空家等の調査に関する事項、他9項目を定めた計画である。

問 国の基本的指針はできたのか。

答 平成28年4月1日付で最終指針が定められた。この協議会はこのよ

うな案件を協議するのか。

答 適正な管理が行われていない空家を把握した場合、所有者に助言、指導を行うが、解決されない場合の代執行を含めた措置等について慎重に協議をする。

問 最終的な判断はどこのか。

答 市町村が判断する。

問 空家等対策協議会と空家バンクとの連携は。

答 空家等の利活用の為に必要なものが空き家バンクである。

問 空家対策の実施に際し、国からの補助、交付金はあるのか。

答 空家等対策特別措置法に基づき計画の作成が必須条件であり、今後協議会を設置した上で計画を作ることが必要である。

問 空家等対策計画を所有者にどのように周知するのか。

答 町の広報、ホームページを通して公表、所有者には個別にも情報を提供し、リーフレットを作成し公共施設で配布する。

鳩山町手数料徴収条例の一部を改正する条例

知事の権限に属する事務から、屋外広告物の許可及び違反是正事務の権限が町に委譲されることにより、鳩山町手数料徴収条例の一部を改正するもの。

問 設置揭示期間の規則は。

問 基本的には3年を超えない範囲で更新が必要。掲示物の目的で政治的なもの、個人的なもの、または営利的なものなどによって手数料等が異なるのか。

答 営利を目的とせず、固定されていない掲示物は、掲示期間が15日以内で規則に定める基準に適合する場合は手数料は発生しない。また、自己の事業所の敷地内も手数料は発生しない。

問 申請はどこで行うのか。

答 まちづくり推進課。現在の既設の看板等はどうなるのか。

答 平成29年4月以降は町への申請が必要になる。

指定地域密着型サービスの条例の一部改正

18人以下の通所介護施設が県から町の管轄となる。

問 町には何箇所あるのか。

問 鳩山町デイサービスセンター、彩西療養通所介護、ねむの木3施設。従事者の人員基準や報酬の変更は。

答 どちらも変更はない。町への申請で新設も可能か。

答 特に規定は無いので基本的には可能。

〈反対討論〉

介護報酬が改善されない中で特色を出す運営は従事者の労働環境を低下させる。(根岸)

平成28年度一般会計補正予算

6245万9000円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ60億4907万9000円とするもの。

問 給食センター配送車の購入による補正146万円について、これは調理を含め直営方式ということか。

答 委託という方法もあるが、調理、配送共に直

営方式での運営を続ける。

問 地域包括ケアセンターの建設費が減額になっているが。

答 監理業務委託料の減額をはじめ工事費の確定による減額で当初予算10億4000万円から約1割、1億円ぐらいが減額となる。

問 地域包括ケアセンターの工事が遅れた要因は。

答 平成28年8月～9月の長雨と台風の影響がちょうど基礎工事に当たる時期の降雨で、基礎工事が出来なかったこと、併せて雨水配水管の変更工事やマンホールの増設その変更届けの県からの許可待ち等で、1カ月半から2カ月の遅れになっている。

問 消防費、AEDの借り上げ料の20万円の減額は。

答 リース契約で6台が契約更新、2台が新規の契約により契約が確定し減額補正となる。

問 鳩山町地域公共交通、町営路線バス運行経費981万3000円の補正について、また運行経路は。

答 1月から3月までの試験運行にかかる経費の増額補正である。また、経路については、上熊井地内から泉井、竹本、須江を経て大橋、奥田を通って高坂駅西口につなげる。

問 今後路線の変更は可能か。

答 変更できなくは無いが、許可内容を変更する手続きが必要になる。

問 東松山駅への乗り入れは考えられないのか。

答 様々な角度から交通事業者を含めた会議体で検討した結果で、高坂駅とした。

〈賛成討論〉

地域包括センター建設が長雨等で来年度への繰り越しは町の財政上よい。また、給食センターについても直営を続けることになるので賛成する。(根岸)



工事が進む地域包括ケアセンター。後方は鳩山松寿園東館

町営路線バス 上熊井～高坂駅 運行ルート・バス停位置

平成29年 1月11日～3月31日まで 毎日 無料運行

ぜひご利用ください!

バス停設置箇所
バスルート

試験運行が始まった町営路線バス(上熊井～高坂駅西口)



「私たちは賛成・反対しました」

○は賛成 ●は反対 議は議長

平成28年第4回定例会 議案		議員氏名										審議 結果	
		大賀 広史	石井 徹	田中 種夫	小鷹 房義	森 利夫	小川 唯一	石井 計次	小峰 文夫	根岸 富一郎	中山 明美		日坂 和久
町 長 提 出	鳩山町空家等対策協議会条例の制定 (空家等対策計画作成などのため、協議会を新設)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	一般職員の給与の条例の一部改正 (人事院勧告等を踏まえ、一般職員の給与・手当を一部引き上げる)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	町長等の給与等の条例等の一部改正 (一般職員の改正と併せて、町長等の期末手当を一部引き上げる)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	手数料徴収条例の一部改正 (屋外広告物の許可・審査を来年度から、町が県に代わって行うため)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	国民健康保険税条例の一部改正 (基礎課税額の上限を現行の52万円から54万円とするなどの改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	在宅重度心身障害者手当支給条例の一部改正 (手当支給施設の要件を緩和するとともに、文言の修正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	指定地域密着型サービスの条例の一部改正 (町が管理・監督する地域密着型通所介護の基準を新設)	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	議	原案可決
	今宿コミュニティセンターの指定管理者の指定 (平成29年3月で契約が満了するため)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成28年度一般会計補正予算(第4号) (歳入歳出それぞれ6245万円の減額)	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号) (歳入歳出それぞれ7362万円の追加)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成28年度今宿東土地区画整理特別会計補正予算(第2号) (歳入歳出それぞれ1375万円の減額)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成28年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) (歳入歳出それぞれ250万円の追加)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成28年度介護保険特別会計補正予算(第2号) (歳入歳出それぞれ162万円の減額)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議	原案可決
	平成28年度水道事業会計補正予算(第2号) (支出の予定額に変更等が生じたため)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
議員提出	議員報酬に関する条例の一部改正 (人事院勧告の趣旨を尊重し、議員の期末手当を一部引き上げる)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議	原案可決

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています

町政を問う!

一般質問 10議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

大賀 広史 議員

1. 教育行政について
2. 鳩山町の公共交通について
3. 「宇宙の魅力を発信するまち」について

小鷹 房義 議員

1. 災害時の飲料水の確保について
2. 遊休農地における固定資産税の増税について
3. 入西赤沼線の延伸について

根岸富一郎 議員

1. 来年度予算要望について
2. 町水道事業の黒字化について
3. 町の臨時職員の処遇改善について
4. 公契約条例の進捗について

田中 種夫 議員

1. 「こども110番の家」について

森 利夫 議員

1. 土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定について
2. 鳩山町戦没者追悼式等の式典について
3. 健康診断について

小川 唯一 議員

1. 教育行政について
2. 町が実施している事業について

石井 徹 議員

1. 町の活性化策について
2. 教育と町の活性化について

中山 明美 議員

1. 地方創生加速化交付金について
2. 糖尿病重症化予防の取り組みについて
3. 高齢者の交通安全について

石井 計次 議員

1. 農業政策について
2. 町の特産品開発について
3. 町の活性化策について
4. 道路行政について

小峰 文夫 議員

1. 全日本プロレス「まちおこしスペシャル」チャリティー鳩山大会について
2. 各地区の集会場について
3. 違反建築について

教育行政

ネット社会の道徳教育を

スマホのルールなど検討していく

大賀 広史 議員



問 鳩山町の公共交通は、校長会等で検討していく。

答 指摘のとおり、懸念している。生徒の携帯電話等のルールについては、校長会等で検討していく。

問 新設予定の町営路線バスのルートや期間を確認する。

答 上熊井から高坂駅西口までの区間を3月末まで無料で試験運行する。

問 町民の知らぬ間に決まっている感じがするが、周知について、町は

問 学習支援アドバイザーの導入と放課後学習支援の実施はどうか。

答 ボランティア活動アンケートを実施し、意向を調査してから、学習支援アドバイザー養成等については検討したい。放課後学習支援は、時間的に難しい現実があり、土曜日や休日等の学習支援を研究していく。

問 スマホ等の普及により、ネットいじめの防止策や、ネット社会の道徳教育が必要だと思いが、教育行政としての見解は。

答 今年3月に宇宙コンソーシアムの主催で公開講座を予定している。また、全国に組織されている宇宙少年団の鳩山分団結成も考えていきたい。

問 学習支援アドバイザーの導入と放課後学習支援の実施はどうか。

答 ボランティア活動アンケートを実施し、意向を調査してから、学習支援アドバイザー養成等については検討したい。放課後学習支援は、時間的に難しい現実があり、土曜日や休日等の学習支援を研究していく。

問 スマホ等の普及により、ネットいじめの防止策や、ネット社会の道徳教育が必要だと思いが、教育行政としての見解は。

答 今年3月に宇宙コンソーシアムの主催で公開講座を予定している。また、全国に組織されている宇宙少年団の鳩山分団結成も考えていきたい。



宇宙のまちをもっとアピールしよう!

問 町民に情報を広く発信し、意見を伺うという点では不十分であった。今後、情報発信に努める。

答 ふるさと納税寄附金を原資として考えていきたい。

問 小惑星ハトヤママ子誕生後、話題が少ないようだが、宇宙のまちとしての来訪者拡大のための取組みを伺う。

答 今年3月に宇宙コンソーシアムの主催で公開講座を予定している。また、全国に組織されている宇宙少年団の鳩山分団結成も考えていきたい。

問 町民に情報を広く発信し、意見を伺うという点では不十分であった。今後、情報発信に努める。

答 ふるさと納税寄附金を原資として考えていきたい。

問 小惑星ハトヤママ子誕生後、話題が少ないようだが、宇宙のまちとしての来訪者拡大のための取組みを伺う。

答 今年3月に宇宙コンソーシアムの主催で公開講座を予定している。また、全国に組織されている宇宙少年団の鳩山分団結成も考えていきたい。

小鷹 房義 議員



井戸水

災害時利用の井戸水の確保は

災害対策施設整備時に検討

問 災害時の避難所で飲料水の確保ができないか。

答 各学校においてはプールの水を浄化して飲料水にできる。小中4校で500ミリリットルのペットボトル275万本が確保でき、町民一人当たり193本が賄える。

問 町の施設において緊急時に井戸水の整備をしたらどうか。

答 地域防災計画では、井戸や河川等の水を飲用しなければならぬ場合も想定している。現時点においては今後、既存施設の再整備を行う必要が生じた場合、井戸の整備等の検討をする。

問 遊休農地とはどのような農地をさすのか。

答 農地中間管理機構への貸付をせず、自ら耕作を行わない等の農地。

問 農地判定の決定機関は。

答 農業委員会で確認し、委員会の総会で諮り決定する。

問 遊休農地は町内の農地の何割を占めているか。

か。

答 約5パーセント。山林の荒廃が日陰をつくり、農地に影響を及ぼしていると思うが。

問 山林の荒廃が日陰を及ぼしていると思うが。

答 現状を把握して農業委員会としては、影響のある山林所有者の方と話をさせていただく。

問 遊休農地の税が1.8倍に上がるが、開始はいつか。

答 平成29年1月1日から増税となる。

問 入西赤沼線の延伸の状況は。

答 現段階では構想として位置付けているが、担当課としては関係各課と連携を図って問題を解決していく。



だれでも利用できる
手押し式ポンプ井戸

根岸富一郎 議員



予算要望

中央公民館にエレベーター設置を

給食センター建設後に予算要望する

問 中央公民館の利用で、障がい者や高齢者にとって階段の上り下りは大変だ。エレベーターの設置を。

答 ここ5年間の利用者が31%も減った。エレベーターがなく「場所の変更」をした団体もあるようだ。給食センター建設の後に予算要求したい。

問 今宿コミュニティセンター等でインターネット環境設備の整備が必要ではないか。

答 要望はないが、標準的社会的整備である。

問 あんず試験栽培は、最終的な決断の時ではないか。

答 収穫量の検討、やる気のある農家の育成と営農組合の組織やあんずの樹形を育てて、加工・販売までして、資金もつくりたい。

問 県水の値上げは。

答 今後4年間は値上げなし。その後はハッ場ダムの負担金が振り分けられ、1立方メートル当たり3,807円上がる。

問 町水道事業の赤字

化は、まず、県水の受水量を減じて、自己水を増やすことだが。

答 県は85%以上受水せよと言っているが、改修した浄水場を使い、83%程度に抑えている。老朽化対策も必要で、現金が減る予想だ。

問 町の臨時職員の賃金状況は。

答 最低賃金を考慮し、現在、一時給850円だが、来年度から20〜30円上げる予定だ。

問 通勤手当はないが、近隣を研究し、検討する。

問 公契約条例づくりは進んでいるか。

答 検討部会をつくり、第一歩から検討したい。



エレベーターのない中央公民館

田中 種夫 議員



こども110番の家

引き受け家庭の募集を積極的に

ホームページで募集を検討する

問 設立された目的は何で、いつからか。
答 子供たちを犯罪から守ることが目的で平成16年からスタートした。目的は地域ぐるみで子供たちを守ること。
問 直近の引き受け家庭は通学路区分で世帯数はいか程か。
答 亀井小学校49世帯・今宿小学校112世帯・鳩山小学校155世帯となっている。
問 過去にこの制度が利用されたことはあるか。
答 今年で13年目になるが「嫌がらせ」「連れ去り未遂」など事件性のあるものは報告を受けてないので、利用されたこととは無いと認識している。
問 設立以来、少子高齢化に伴い変化があると思うが、今後変更予定はどうかか。
答 委嘱期間は1年間となっており申出がない場合は自動更新となる。現状、年間で減少は1世帯程度となっており、少子高齢化の影響は少ないと考えている。

引き受け家庭の表示プレート



問 PTAとの関係はどのようになっているか。
答 運営委員会は各学校のPTA正副会長と校長で組織されておりPTA主体の関係と考えられる。
問 定期的な連絡会議は行われているか。
答 毎年1回の開催で決算報告・事業計画などとなっている。
問 引き受け家庭への連絡はどのようになっているか。
答 毎年1回のお礼状の発送で行っている。
問 表示プレートの交換はどうかか。
答 学校又は教育委員会へ連絡があれば交換する。

森 利夫 議員



戦没者追悼式

追悼式を町が主催で行った経緯は

遺族会が提出した要望書を検討して

戦没者追悼式
問 町が主催で式を行うにあたり課題は。
答 戦没者追悼式を単に行うだけでなく、次世代に平和の大切さを受け継いでもらうためのテーマや内容を考慮した。
問 遺族の高齢化が進む中で、今後の対応は。
答 今後とも平和の集いや戦没者追悼式については、町主催で行う予定である。追悼の方法や内容は時代の流れに合わせて、見直しても良いのではないかと考える。
土砂災害防止法
問 国交省の基礎調査に基づき、県が警戒区域等の指定をするというが、町や地域住民の意見は反映されるのか。
答 法で定める地形の基準により客観的に決めらるものであり、意見を申し出ることは難しい。
問 指定をされると、建築物等に規制がかかるのであれば、土地の評価額が下がると思うが。
答 固定資産税が5%〜20%減額される。

土砂災害特別警戒区域に一部指定された地域



健康診断
問 近隣の自治体では、胃力メラ検診に補助金を出しているようだが、町の対応は。
答 胃力メラ検査を選択できる自治体は、来年度から実施の、鶴ヶ島市を含め8市町ある。他の4町では実施していない。当町では、検診費用や個人負担額等を踏まえ予算編成の中で現在検討中である。
問 胃力メラ検査を実施している市町の個人の負担金額は。
答 2500円〜4000円である。

道徳教育

道徳教育の評価は

内申書の資料としない



小川 唯一 議員

問 道徳教育の目的は、道徳的な考え方を持って行動できる児童生徒を育む教育である。

問 現在使用しているのは教科書でなく副読本か。

答 現在の道徳教育に使っているのは、準教科書、副読本、文科省の資料を使っている。

問 私たちの頃と比べ偉人の話が少なくなっていると思うが。

答 総体的に偉人を扱っている割合は減っているかもしれない。

問 鳩山町の道徳教育の特色は。

答 内容については特色を出しにくい。指導の方法としては、お話や、紙芝居や映像を使ったり、ロールプレイング等、多様な方法に取り組んでいる。

問 生徒、児童の違った意見を教師は時間内に指導できるか。

答 違う意見の部分を道徳教育では大切にしている。子供たちが何かを感じてくれればそれで良

い。子供たちに話し合う時間を取ってあげる事が大事。

問 2018年から小学校、2019年から中学校で教科となるが授業時間は増えるのか。

答 授業実数は増えない。

問 内申書に道徳教育はどのように扱われるか。

答 記述式の評価となる。内申書の資料としないことが、前提。

問 どこかの時点で道徳の評価はしないと言う知らせが必要と思うが。

答 重要である。子供達、保護者にしっかりと伝える。



現在使われている副読本

町の活性化

ふるさと納税、今後の町の考えは

町の特産品の活用で産業振興を図る



石井 徹 議員

ふるさと納税について

問 平成28年度現時点での納税状況はどうか。

答 寄付件数124件、金額では288万6千円。

問 平成27年全国一位の都城市の納税額は42億3100万円、全国平均でも9244万円であるが、5千万円の本年度町の予算は達成可能か。

答 5千万円のうち4千万は超小型衛星打ち上げプロジェクトへの支援資金として募集する予定。

問 ふるさと納税は1千万円で初年度の意気込みとして大きく計上した。

問 町から他の自治体へのふるさと納税額は。

答 昨年11月現在、121件、399万円。

問 収入より出て行く額が多い。特産品が少ないわが町の弱みが露呈したが、町長の考えは。

答 ふるさと納税制度にも議論の余地はあるが、特産物が弱いのはその通りで、今後は特産品を活かせるような町にしたい。



ふるさと納税鳩山町1番人気の返礼品 サイボクハム定番品

NTアクティブ化キックオフ事業について

問 当初の予定より事業が遅れているようだが。

答 3カ月程度の遅れが生じているが、何とか今年度中に間に合わせる。

問 旧西友リビング館の取得はいつか。

答 昨年12月。

問 空き家バンクシステムの構築はいつか。

答 今年の秋頃を予定。

学校給食費について

問 少子化対策として近隣自治体で無償化や第3子無償化を実施しているが、どう考えるか。

答 今まで検討していないが、近隣の様子を注視して今後の課題とした

中山 明美 議員



高齢者安全対策

自動ブレーキシステムに補助を

将来の検討課題としたい

問 町内における75歳以上の運転免許証所持者の人数は。

答 844人である。
問 運転免許証の返納者数は。

答 返納者数過去5年間の推移は、平成23年5人、平成24年11人、平成25年23人、平成26年32人、平成27年28人。

問 返納するには、代替の交通手段が必要。デマンド交通の活用を促す必要があるのでは。

答 10月を目途に、公共交通網を再編したい。その際、チラシを全戸配布し、デマンドタクシーへの登録を推進するよう、ご案内をさせていただければと考えている。

問 自動ブレーキが搭載された車の保険料が、2018年から平均で1割ほど割引される見通しとなった。搭載車は事故率が低く、普及も進んだため、損害保険会社が割引を導入する方針を固めたとのこと。自動ブレーキシステムの助成をはいかがでしょうか。

答 自動ブレーキシステムなどの運転支援装置が搭載された先進安全自動車（V2X）の普及などが重要な役割を果たすものと考えられているが、助成については現段階では、将来への検討課題にとどめさせていただきたい。自動ブレーキシステムなどの安全装置は、あくまでも運転技術へのサポートをするもので、装置を過信しないよう、まずは安全運転をしていただくことが肝要と考える。



高齢者の交通事故を防ごう

石井 計次 議員



町の特産品

あんずの商品化への道筋は

商品化には多くの課題がある

問 あんずの6次産業化・商品化について心配されている方が多い。試作品は好評と聞くと、商品化へのロードマップがスピードアップできない理由・課題を伺う。

答 営農組合的なもの、その後法人化を目途に進める。

問 長野県ではあんず農家が自ら営農されている。本町の仕組みは農家の方が自ら苗木を植え、管理・収穫する形態ではない。土地を借りボランティアの方が管理・収穫と、複雑な形態にある。このことが課題と考える。

答 「目指せ6次産業化」の取り組みに国の支援窓口もある。あんず開発についてコーディネートを受けた経緯はあるか。

問 コーディネーター的なところに相談はしていない。

答 ご承知のとおり町の税金を投入している。外部の意見を取り入れながら進むべきか否か町は判断すべき時期ではないか。

答 町税も投入しているのでチャレンジすればよいと言う問題ではないが、何もしないと町の観光振興の先がない。わかりやすいロードマップの作成に努める。

【要望】 成功していただきたい。しかし、成功への時間が不毛に過ぎるなら外部の意見を取り入れ、どこかで判断して、勇気ある撤退も必要と考える。



期待される町の特産品「あんず」（昨年6月の須江地内）

小峰 文夫 議員



まちおこし

全日本プロレス鳩山大会開催

「はーとん」も応援

問 平成29年1月28日 鳩山町中央公民館にて、全日本プロレス鳩山大会が行われるがどう思うか。

答 全日本プロレス「まちおこしスペシャル」チャリティー鳩山大会が、2年ぶりに開催されることは大変素晴らしいことと思っている。また、この大会については、チャリティーということでも収益の一部を鳩山町社会福祉協議会に寄附していただけということなので、鳩山町としても後援をしている。

2年前は鳩山町で初の試みということで、心配をしたが、満員盛況のうちにできたことを記憶している。

町外からの来場者も非常に多く、遠い方では関西からもお越しいただき、埼玉県に鳩山町ありという名度アップ



全日本プロレスが鳩山町にやってくる

つながったと思っ

このような大会が再び鳩山町で開催出来ることは大変素晴らしいことだと思っ

問 インターネットで「全日本プロレス鳩山大会」を開くと鳩山町が出てくるが承知しているか。

答 全日本プロレス鳩山大会を、インターネットで検索したら、サブタイトルとして、「鳩山町を進化させちゃうぞ、オイッ!」となっていることから、少子高齢化の真つただ中の鳩山町を元気にしようという「まちおこし」を意識したものである。

どうする！？鳩山町議会 議会活性化特別協議会

あなたの声をお聴かせ下さい!! 議会アンケート



- Q1. 町議会に関心がありますか？それはなぜですか？ (YES・NO)
なぜ？
- Q2. 町議会議員の活動に満足していますか？ (YES・NO・わからない)
なぜ？
- Q3. 今の議会を評価しますか？ (YES・NO・わからない)
なぜ？
- Q4. あなたの意見や町民の声が町議会に反映されていると思いますか？ (YES・NO・わからない)
なぜ？
- Q5. 町議会議員に最も期待する役割は？また、どんなことを求めますか？
- Q6. 現在の議員報酬（月額21万円、年額362万円）は適切だと思いますか？ (YES・NO・わからない)
なぜ？

議員が歩いて皆様の声を聴かせていただきます。
(※議会クイズの応募の際、上記アンケートに答えていただくと幸いです)

一部事務組合報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。それぞれの組合議会で、視察研修を行いました。

坂戸地区衛生組合

10月28日、秩父市環境部「清流苑」、彩の国資源循環工場内のオリックス資源循環株式会社及び、よりいコンポスト株式会社との1施設2企業を視察研修しました。

隣接住民との一体化

秩父市環境部「清流苑」は、隣接住民との一体化を図るため、場内はテニスコートを備えた運動公園となっており、住民に開放されています。



彩の国資源循環工場内を視察

処理方式は、生物学的脱窒素処理方式で、作業環境の改善、公害防止に万全を期し、臭気が拡散することのないよう配慮がなされています。

埋立てなしのシステム

オリックス資源循環株式会社では焼却灰や飛灰などが一切発生しないことで、埋め立て処分には依存しないシステムとなつています。排気ガスも燃料用ガスとして発電に利用されています。

埼玉西部

環境保全組合

11月8、9日、3力所の視察研修を行いました。

溶融炉は

西秋川衛生組合高尾清掃センターは、あきる野市・日の出町・檜原村・奥多摩町で構成されています。

流動床式ガス化溶融炉



熱回収施設の処理方式は、流動床式ガス化溶融炉でごみは500〜600℃の流動する砂と混合し、ガス化炉で熱分解後約1250℃の高熱で灰分を溶融し、減容化、無害化を図ります。

蒸気タービン発電機では最大1900キロワットの発電をしています。

町単独の最終処分場

静岡県長泉町は、町単独で一般廃棄物最終処分場をもっています。

一般廃棄物最終処分場は特別目的会社と長泉町が契約し、平成18年4月に完成しました。15年後長泉町に無償で譲渡移管されます。

PF1方式の施設は

富士山工コパーク焼却センターは、PF1事業者が御殿場市・小山町広域行政組合と契約し、組合が、運営維持管理し、更に焼却灰の資源化、適正処理も行われています。最大2500キロワットの発電をしています。

西入間 広域消防組合

10月13日と14日、視察研修を行いました。

消防研究センター

東京都調布市の消防大 学校消防研究センターで、消防科学技術と消防研究センターの果たす役割を研修しました。ここは、消防職や消防団員の活動を科学技術の面から支え、貢献している研究施設でした。

視察

甲府地区広域行政事務組合の中央消防署で、庁舎内部の防火衣服の収納室や個室型の仮眠室といった施設の見学を行いました。

ました。

消防操法大会を見学

14日は、長野オリンピックスタジアムで開催の全国消防操法大会があり、埼玉県代表の小鹿野町消防団などや全国消防団の高い消防技術、技能向上への取組みを視察できました。



日頃の訓練の成果を競う消防団員

汚泥30%削減の施設

真岡市水処理センターでは、汚泥を凝集し、常に圧力をかけて固形物を浮上させ、削り取る常圧浮上濃縮機及び凝縮汚泥を液化とメタンガス化させる消化槽などを視察しました。ここでは、汚泥が30%削減されているとのことでした。

汚泥を燃やす施設は

栃木県下水道資源化工場は、汚泥を燃やし、その灰でスラグをつくること有名でした。

しかし、原発の事故で、スラグ化は中止になりました。

焼却灰の約4割はセメント会社で原料になりますが、6割は埋め立てられています。汚泥を燃やすと汚泥の量は12分の1に縮減されます。

毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合

11月15、16日、真岡市水処理センターと栃木県下水道資源化工場を視察



原発の事故前にできたスラグを手取る視察中の議員

視察研修報告

9月28、29日に2つの委員会合同で群馬県ハツ場ダムと栃木県大田原市を視察しました。

総務産業委員会・福祉文教委員会 合同行政視察研修

視察研修

①群馬県吾妻郡長野原町 ハツ場ダム

ハツ場ダムの現状は

総務産業委員会は平成28年9月28日(水)12時30分に、群馬県吾妻郡長野原町のハツ場ダムの事務所に行きました。事務所で用意をしたマイクロボスに乗り、ハツ場ダム事務所 油井副所長に車中で説明を受け、

現地視察研修を実施しました。

不動大橋から、大柏木トンネル、骨材プラント、川原湯(かわらゆ)代替地、ダム左岸本体工事状況や、ハツ場大橋を視察しました。また、山から採掘した骨材を、10キロメートルも運びだすことから、大型タンクで運ぶのは危険なので、ベルトコンベアで運びだしていました。

ハツ場ダムは、群馬県吾



建設中のハツ場ダム本体工事



山から採掘した骨材

妻郡長野原町(利根川水系吾妻川)において建設中の洪水調節、流水の正常な機能の維持、水道及び工業用水の新たな確保並びに発電を目的とする多目的ダムです。工期(完成予定年度)は平成31年度、建設に要する費用の概算額は約5320億円を予定しています。

事前に提出した質問の回答を受けて、総務産業委員会視察研修会を終了しました。

②栃木県大田原市

大田原市の学校給食の運営は

9月29日、栃木県太田原市の学校給食の運営について視察研修しました。

大田原市役所は、5年前の震災で議会棟は残りしましたが、他の庁舎は平成30年11月完成を目指し建設に着手されています。

「すべては子どもたちの未来のために」をマニフェストの第一に掲げ当選した現市長のもと、平成23年4

月から学校給食の完全無料化を予定していましたが、大震災で被災し少し遅れて始まりました。

無料化の事務は

給食費の無料化が3年前(平成24年10月)より開始されました。無料化の事務は、各校長へ小学校月4200円、中学校月4900円の補助金を、年間4回に分け支給し、4回目で総額の調整をしています。

市民の反応は

無料化について市民の反応は、給食費分を食費や生活費、習い事や部活動に充てている事、保護者は「子育て支援のために、無料になった」とほとんどが教えているなど、745人が自由意見を記載し、継続を望む声は462人でした。

無料化による市民の増加は、不明です。昨年7月に2回目のアンケートを実施分析中です。

職員体制は

運搬や調理の職員体制

は、昨年から民間委託しています。行財政改革の一環で、事務事業評価などにより、切り替えました。無料化には、約3億円必要でした。始めた年は、震災復興を優先しつつも、職員や議員の給与等を減額して生み出し、今は、減額を戻して行財政改革を進めて、実現しています。

地場産の活用は

地場産農産物の活用については、今年から、県で推進委員会を設置、学校給食会から調達しています。



大田原市議会

給食費の無料化を行っている大田原市にて

常任委員会レポート

総務産業委員会

軽自動車税は安定した財源

本委員会は、10月19日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

①軽自動車税の概要及びその特徴等について

軽自動車税とは、軽自動車やオートバイなどに対し、所在する市町村において、4月1日現在の所有者に課される地方税で、自動車税とは異なり、年間課税のみです。月割り額はありませ

ん。つまり4月1日に軽自動車を購入した場合や、4月2日に軽自動車を廃車した場合も、その年度には軽自動車税は課税されます。また、鳩山町の軽自動車税は、平成27年度は、27万1300円であり、町税が17億4998万6100円でたばこ税は855

3万6700円です。

町民税などが減少となっている町の現状において、軽自動車税は増加しており、町税における割合は低いものの、安定した財源と言えます。

②需用費の概要及びその特徴について

需用費とは、地方公共団体の行政執行に伴う物品のうち、備品、原材料に含まれないもので、その効用が比較的短期間に消費される性質を有する物品の取得及び修理に要する経費とされています。

この需用費を累計的に分類すると、消耗品費、燃料費、食料費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、賄い材料費、飼料費、医薬材料費の9つの分類に分けることとなります。

福祉文教委員会

介護保険料「実績を加味、基金取り崩しも」

本委員会は、10月17日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

①教育振興基本計画の見直しについて

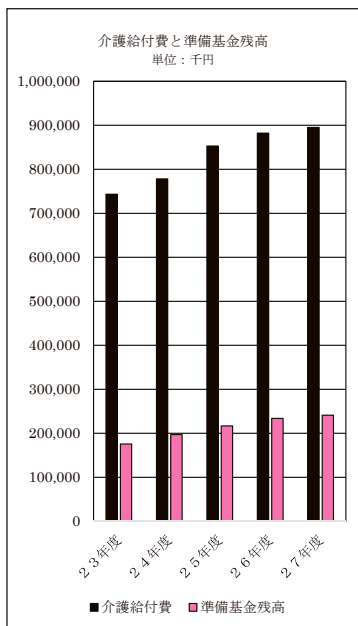
平成24年度に今後10年間を見据えた教育の姿「基本方針」が示されました。5年経過し、平成33年度までの後期分の基本計画を策定するので、その原案を調査しました。

原案には、前期計画の検証、町の現状と課題、10年を通じた基本方針・目標、今後5年間で重点的に取り組む施策・事業の体系及び内容が説明されました。後期計画もほぼ事業の継続で、時代に合う対応を考えたいとのことでした。各委員からは、学力の町外への公表を、道徳教育のあり方は、文化財のボランティアは、学校応援団員の充実を、いじめ等の学校対応はなど、活発な質疑・意見がありました。

②第6期介護保険料の基準額について

介護保険料基準額の算定方法と介護給付費準備基金残高について調査しました。今後、鳩山松寿園東館ができるが影響は、特にない。社協でデイサービスがなくなくなるが、その影響はない。これから高齢者の人口は、8期、9期になると倍増すると考えられる。

介護保険料基準額を引き下げられないかでは、6期は、5期の後半で給付費が10%増となったので、その傾向を基準にした。7期の計画では、実績を加味し、基金の取り崩しも見込むとのことでした。



介護給付費準備基金残高は2億円を超えています



議会クイズ

(応募方法)

- 正解者の中から抽選で、3人の方に「町の特産品」を差し上げます。
- クイズの正解と当選者の発表は、次号の議云だよりに掲載します。

- 134号の当選者3名の方
おめでとうございます！
- 松ヶ丘 小林 弘様
 - 松ヶ丘 長嶋 房子様
 - 小 用 横田 俊保様

- ★前号の答え
- ① イ
 - ② イ
 - ③ □

こんなご意見・ご感想を頂戴いたしました

たくさんのご意見をありがとうございます

傍聴して下さった方
からのご意見・ご感想

☆ご意見を今後の議会運営に生かしてまいります。

おはがきからのご意見・ご感想

● 議場の配置図に行政側の職位だけでなく、氏名を記載すべき。

● 答弁が長すぎる。一問一答形式をもっと強化すべきと考えます。

● 傍聴者が少な過ぎる。ひとえに各議員のPR不足、技量のなき、低さが有ると思います。反省していただき、より、力量を出し切っていただきたい。

● 鳩山町の議員の政務活動費は条例通り確実に実行されていれば、透明性を持って正しく執行されていると思えます。しいて言えば後払い方式が望ましい。これからも絶対に私的に流用しないことが議員としての倫理と資格、人格が評価されると思

● 後払い方式の導入は事務量が増えるため難しいです。また、鳩山町では使い道が決まっているため私的な流用はできません。

● 鳩山町に住んで良かったと住人が心から思えるような事はなにか、真剣に話し合ってください。夢がある町なら人が寄ってくるはずですよ。

● 12月議会傍聴者数 13人

● ☆ご意見・ご感想

● ☆編集委員会コメント

● 国内では地震、洪水、火事と一年中大災害が続き、気の休まることのない、ゆく年になりまじくくる年はいつの時代でもそうであるように、世界各国が問題を抱えながらも自国の繁栄と発展のために尽くして行かなければなりません。

● 鳩山町議会でも町民一人ひとりの安全で安心の町づくりのため、また、ご健勝にて、ご活躍できる皆さんのために行動していきます。一緒に町の発展と繁栄を築いていきます。皆さんが実り多き年でありまじくことをお祈り致します。

(小鷹)

編集後記

国内では地震、洪水、火事と一年中大災害が続き、気の休まることのない、ゆく年になりまじくくる年はいつの時代でもそうであるように、世界各国が問題を抱えながらも自国の繁栄と発展のために尽くして行かなければなりません。

鳩山町議会でも町民一人ひとりの安全で安心の町づくりのため、また、ご健勝にて、ご活躍できる皆さんのために行動していきます。一緒に町の発展と繁栄を築いていきます。皆さんが実り多き年でありまじくことをお祈り致します。

(小鷹)

第135号編集委員

- 委員長 中山 明美
- 委員 根岸 富一郎
- 委員 小川 唯一
- 委員 森川 利夫
- 委員 小鷹 義夫
- 委員 石井 史
- 委員 大賀 史

問題1 表紙の写真は何の行事のときに行われたのでしょうか。

イ 正月マラソン □ 成人式 八出初式

問題2 新給食センターの稼働予定はいつでしょうか。

イ 今年4月 □ 今年9月

ハ 来年4月

問題3 試験運行中の町営路線バスの行き先はどこでしょうか。

イ 坂戸駅 □ 高坂駅 八東松山駅

表紙の写真

消防団出初式の催しで、比企薫土木工業会の方々によるはしご乗りが披露されました。緊張感あふれる技に歓声が上がりました。

次回3月定例会は3月7日(水)から開催予定です

- 請願・陳情は2月27日17時までに提出してください。
- 議会ホームページから音声配信を聞いています。
- 音声配信速報版もぜひご利用ください。
- 翌日(休日を除く)から配信されます。

QRコードを読み込むと、議会のホームページが表示されます

